

**GMS とフィリピン最大手通信会社の PLDT、
フィリピン全土への IoT サービス提供へ向け業務提携**

モビリティ IoT ベンチャーのグローバルモビリティサービス(本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：中島徳至、以下「GMS」)と、フィリピン最大手通信会社である PLDT（本社：フィリピン国マカティ市、President and CEO：Manuel V. Panglinan）は、GMS の IoT 技術を活用したサービスの共同構築・提供について協業し、PLDT ネットワークを活用してフィリピン全土に GMS の IoT サービスを展開する取り組みを行うことを発表いたします。

GMS と PLDT の協業概要

GMS と PLDT はフィリピンにおいて、今後自動車を中心としたモビリティの IoT 化が加速する中、社会に必要とされる IoT サービスを提供するためのサービス基盤を、GMS のモビリティサービスプラットフォーム（MSPF）をベースに構築します。そして共同で IoT デバイスとサービスを顧客へ提供し、ビッグデータの蓄積・分析を行うことによる新たな顧客への付加価値の創出を目指します。

提供する IoT サービスは、

- ・ ビックデータの収集・管理・蓄積を実現するモビリティサービスプラットフォーム（MSPF）
- ・ 金融機関と連携した車両オペレーションマネジメントと盗難防止サービス
- ・ 物流車両を遠隔管理し配送効率化を実現するサービス
- ・ レンタカー、バス等を対象とした車両管理サービス
- ・ タクシーを対象とした配車アプリケーションサービス

を始めとした、フィリピンにおける自動車交通を革新的なものにするサービスです。

これらサービスを GMS と PLDT は共同で構築し、PLDT はその強力な販売ネットワークを活用し、サービスを全国に展開していきます。

また GMS は独自 IoT 技術を活用し、従来オートファイナンスの与信審査を通過できず車両を購入できない低所得者層(BOP 層)の方々が、車両を利用することができるようになる FinTech サービスを、2015 年秋から既に提供しています。その際、PLDT グループであり同国最大手の通信キャリアである Smart Communications, Inc.（以下「SMART」）の通信ネットワークを活用し、また SMART の SMS

を利用したプリペイド型決済システムである"SMART Money"との連携を実現することで、利用者にとって利便性・信頼性の高いサービスの提供を行っています。

この取り組みを各ファイナンス企業と提携し、四輪自動車・三輪自動車等を問わず、今後フィリピン全土に展開していく計画であり、PLDT はそのネットワークとインフラサービスの提供の両面で GMS と協業し、この取り組みを拡大させていきます。



【式典の様子：First Vice President and Head of PLDT ALPHA, Mr. Jovy Hernandez と、GMS 代表取締役社長兼 CEO の中島徳至】

GMS の技術について

GMS は、自動車を始めとしたあらゆるモビリティの遠隔制御、及び各種情報センシングを実現する IoT デバイスに加え、収集したデータを蓄積・分析・解析するための基盤となるモビリティサービスプラットフォームを有しています。同プラットフォームシステムは、GMS の IoT デバイスのみでなく、PLDT が取り扱うスマートフォンを含む多様なデバイスも制御・管理することができる汎用性と、PLDT が提供する膨大な回線数を受け入れるためのスケーラビリティを有しています。

また様々な業界・業種のニーズに対応するアプリケーションサービスの提供を実現するための、PLDT を始めとする各社のプラットフォームシステムとの連携を実現する拡張性を有しており、今後多様化する様々な IoT 化のニーズに対応します。

PLDT について

PLDT は、フィリピンの最大手通信会社でありフィリピン証券取引所上場企業の中で最も時価総額が高い企業の一つです。固定回線やワイヤレス通信を主要事業とし、フィリピンで最も高いカバレッジを有する光ファイバーによるブロードバンドサービスや、各種 IT 関連サービスを提供しています。

PLDT はグループ傘下に携帯電話等の同国最大手通信キャリアである SMART を抱えており、また近年の IoT 化の波が同国においても顕著となる中、市場環境の電子商取引（EC）やモバイル等サービスを強化すると共に、さらに IoT の事業領域を積極的に推進する方針を掲げています。

GMS と PLDT グループが目指すもの

GMS と PLDT は、今後フィリピン国内において 2020 年までに 5 万台の IoT デバイスの提供を視野に、サービスを提供していきます。

また、IoT デバイスの提供に留まらず、GMS のモビリティサービスプラットフォーム（MSPF）を活用したアプリケーションサービスの早期提供に向け、共同で事業を展開していきます。

Global Mobility Service 株式会社

担当：高橋・野崎

本社：東京都港区芝大門一丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4F

TEL：03-6264-3113 FAX：03-6264-3322

E-mail: press@global-mobility-service.com

URL: <http://www.global-mobility-service.com/>

Global Mobility Service 株式会社について

2013 年 11 月設立。資本金 1,070,714 千円（資本準備金含む）

本社：東京都港区芝大門 1 丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4F

代表者：中島 徳至（代表取締役 社長執行役員/CEO）

主な事業内容：・モビリティサービスプラットフォーム（MSPF）の提供
・クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス

URL: <http://www.global-mobility-service.com/>